

正 誤 表

「シンプル理学療法学シリーズ 小児理学療法学テキスト（改訂第3版 第1刷・第2刷）」

下記の箇所にご迷惑をいたしました。謹んでお詫びし訂正いたします。

頁	該当箇所	誤	正
14	下から7行目	pulp pinch (11 ヶ月)	<u>pad</u> pinch (11 ヶ月)
27	下から6行目	「6～12歳の誕生日の前日まで」の各年齢グループに分類して、	「6～12歳の誕生日の前日まで」「 <u>12～18歳の誕生日の前日まで</u> 」の各年齢グループに分類して、
	下から4行目	「2～4 (12)歳の誕生日の前日まで」	「2～4歳の誕生日の前日まで」
28	表2-4のタイトル	GMFCSの5つのレベルと2～4 (12)歳の誕生日の前日までの粗大運動能力	GMFCSの5つのレベルと2～4歳の誕生日の前日までの粗大運動能力
	表2-4の「V」の行 上から3行目	[2～12歳の誕生日の前日まで]	[2～ <u>4</u> 歳の誕生日の前日まで]
	最下行	生後18 ヶ月～12歳までである。	生後18 ヶ月～ <u>18</u> 歳までである。
64	表5-1 姿勢反射の異常と運動発達障害の関係 (つづき)	<u>緊張性迷路反射</u> (STNR)	<u>対称性緊張性頸反射</u> (STNR)
80	上から20行目	発生・構音障害,	<u>発声</u> ・構音障害,
114	下から15～14行目	改訂日本版デンバー式発達スクリーニング検査 (JDDST-R) や	DENVER II (デンバー発達判定法) や
117	上から20行目	上肢での指示が不足する場合は,	上肢での <u>支持</u> が不足する場合は,
119	下から12行目	筋量の増強が必要とされる。	<u>筋力</u> の増強が必要とされる。
197	表13-3 「5」の行	肘関節90°以上肩屈する	肘関節90°以上 <u>屈曲</u> する

2020年10月2日

株式会社南江堂